

博多駅前 道路陥没事故復旧工事

早期復旧

施工性

軽量性

耐久性

大口徑

地盤追従性

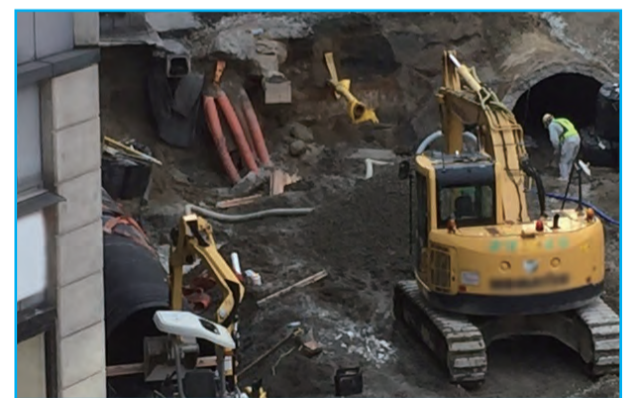
最短工期(1週間)での復旧工事にハウエル管が採用



流動化処理土完了



ハウエル管納入状況



施工状況

工事名	地下鉄七隈線延伸工事に伴う道路陥没事故復旧作業
使用管種	ダイプラハウエル管 【φ2000 L=40m (5m×8本)】 【φ1500 L=40m (5m×8本)】
使用用途	下水道合流幹線
採用理由	早期復旧のため、施工性に優れた大口徑の下水道合流幹線が必要になり、ダイプラハウエル管が採用されました。 ・2016年11月 8日(火) 午前5時15分、JR博多駅前の道路陥没により、早期復旧が求められた。 ・2016年11月15日(火) 午前5時、道路の埋め戻しと道路舗装が完了し、通行可能となりました。 ①軽量で施工性に優れる ②敷設時に基礎コンクリートが不要 ③耐久性に優れる ④地盤追従性に優れる ⑤大口徑の管材